

<Windows11 ドライバー署名強制の無効化>

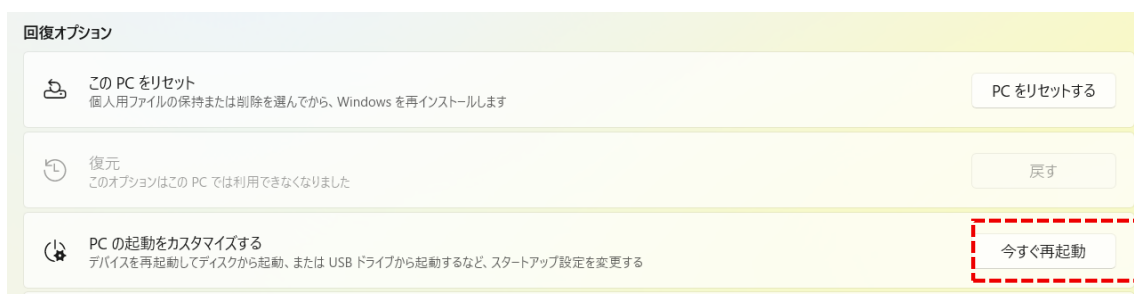
1) スタートメニューから「設定」を開きます。



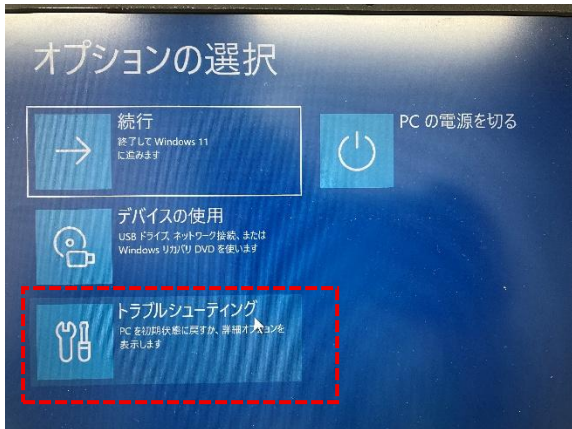
2) システムの「回復」を開きます。



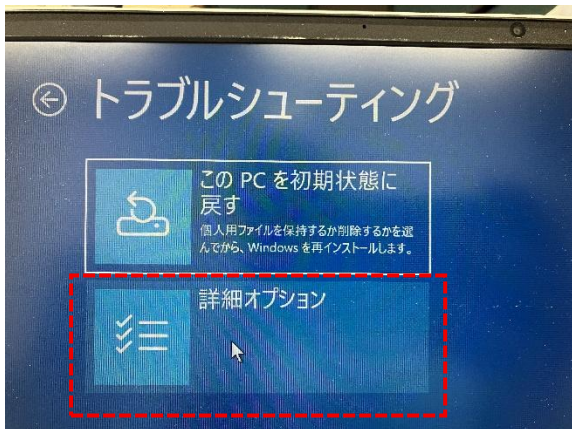
3) PC をカスタマイズするの「今すぐ再起動」をクリックします。



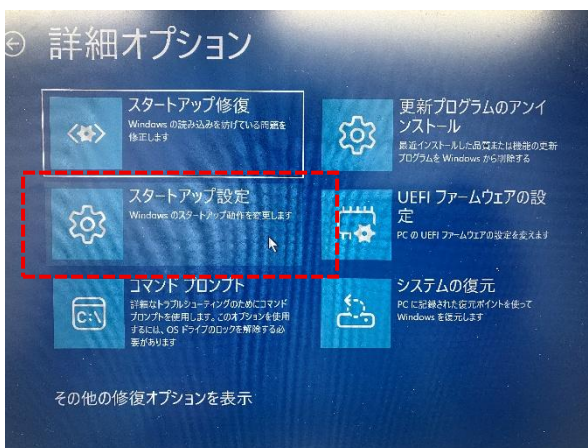
- 4) 起動後オプションの選択が表示されますので、「トラブルシューティング」をクリックします。



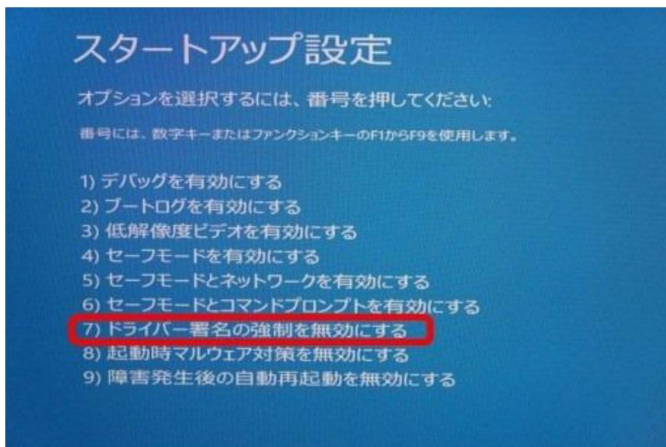
- 5) 「詳細オプション」をクリックします。



- 6) 「スタートアップ設定」をクリックします。その後PCは自動的に再起動します。



7) キーボードの「7」または「F7」キーを押して、「ドライバー署名の強制を無効にする」を選択します。その後 PC は自動で再起動します。



再起動後に、改めてカメラドライバーをインストールしてください。